

気候変動に対する 協同労働の役割

労働者協同組合法が施行されて2年半が経過し、約150の労働者協同組合法人が設立され、2つの連合会が立ち上がりました。その中には、1次産業と気候・環境に関わる仕事や地域を構想し、労働者協同組合にこだわって立ち上がっている例も見受けられます。

経済成長重視の行き過ぎた資源消費がもたらしている地球温暖化に対し、脱成長などをキーワードにオルタナティブな社会を地域社会から創り出そうという動きが生まれています。労働者協同組合、協同労働の実践とその広がりが、いかにして気候危機に対する“もうひとつの経済”となり得るのか。また、それがいかに人々のエンパワメントや社会的自治の基盤となるのかを、多様な視点から議論するための研究会を立ち上げます。

本研究会ではまず、ワーカーズコープが気候変動問題に取り組む理由や近年の動きについて、ワーカーズコープ連合会の古村伸宏さんにお話いただき、続いてCO2排出実質ゼロを目指す「ゼロエミッションを実現する会」で活動する山崎あゆみさんを迎え、気候変動の現状とワーカーズコープが持ちうる役割についてお話しいただきます。コメンテーターには、自然エネルギーやエコロジー経済学を専門とする協同総研常任理事で明治大学政治経済学部 藤本穰彦さんを迎えます。

協同総研で気候変動をテーマに研究会を行うはじめての試みとなります。これを機会に新しいつながりが生まれ、議論が活発化するよう取り組んでいきたいと思います。多くの皆様のご参加、自由闊達なご意見をお待ちしています。



古村 伸宏
ワーカーズコープ連合会



山崎 あゆみ
ゼロエミッションを
実現する会



藤本 穰彦
明治大学政治経済学部

AUGUST 6, 2025

19:00 - 21:00 | ワーカーズコープ連合会 + ONLINE
参加費：会員 無料 / 一般 500円



8月4日(月)までにQRコードまたはリンクからお申込みください。
<https://jicr-coop-250806.peatix.com/>
メールでも受け付けております。

問い合わせ：一般社団法人協同総合研究所
[所在地] 〒170-0013 豊島区東池袋1-44-3 7F
[メール] kyodoken@roukyou.gr.jp
[公式サイト] <https://jicr.roukyou.gr.jp/>
メールからお気軽にご連絡ください。